

## 【29】子どもの読書応援プロジェクト(拡充)

平成20年度概算要求額:300百万円

(平成19年度予算額:152百万円)

事業開始年度:平成19年度

事業達成年度:平成23年度

### 主管課

スポーツ・青少年局青少年課 (課長:安間 敏雄)

### 関係課

### 事業の概要

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づく政府の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を踏まえ、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組を推進するとともに、諸条件の整備・充実によって環境の整備を図る。

### 必要性

#### 【事業の背景】

読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものである。また、子どもたちが、社会を構成する一員として、主体的に社会の形成に参画していくために必要な知識や教養を身に付けるとともに、真理を求める態度を養う礎となるものであり、社会全体でその推進を図っていくことは極めて重要である。

平成13年に成立した「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成14年8月の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定から5年が経過し、今年中にも本計画の改定が予定されている。第一次計画期間においては、学校中心の環境整備は進展したものの、中高生の読書活動が十分に進展しなかったこと、地域間における取組に差があることなどが課題であった。

このように第一次計画期間における成果と課題、第一次計画策定後の情勢の変化を踏まえ、今後は、子どもの発達段階に応じて、読書活動への理解や関心を深めるために指導・助言できる人材を養成・育成し、地域における読書活動推進体制を整備する。また、子どもの読書活動を応援する全国的な情報サイトの開設・運営によって普及・啓発を図る。

#### 【本事業に関係する審議会からの提言等】

- ・ 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(平成14年閣議決定)
- ・ 「文化芸術の振興に関する基本的な方針」(平成19年閣議決定)
- ・ 「これからの時代に求められる国語力について」(平成16年文化審議会答申)
- ・ 「審議経過報告」(平成18年中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会)

### 効率性

#### 【事業インプット】

子ども読書応援プロジェクト  
子ども読書地域フロンティア事業  
子ども読書情報ステーション事業

#### 【事業アウトプット】

上記 ~ の事業を総合的・体系的に実施することにより、子どもの自主的な読書活動を促していく。  
子ども読書応援団の派遣、読書に関する指導的ボランティアの育成、オーサー・ビジットの実施 等  
読書活動を推進する機運を醸成するためのフェスティバルの開催 等  
子どもの読書活動を応援する全国的な情報サイトの開設

#### 【事業アウトカム】

子どもたちが、自主的に読書に親しむ習慣を身に付ける。

## 有効性

(施策目標)

施策目標2 - 4 青少年の健全育成

(得ようとする効果及びその達成見込み)

子どもの読書活動に関する社会的機運の醸成を図るとともに、地域における子どもの読書活動体制の整備を推進する。

## 公平性、優先性

本事業は、閣議決定に基づく「子どもの読書活動の推進に関する法律」において、国が努めるべきとされる、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に資するものと考えられるため公正性および優先性があると判断。

## 18年度実績評価結果との関係

18年度実績評価「達成目標2 - 4 - 1」の「今後の課題及び政策への反映方針」において、今後は「子ども読書応援団の派遣や発達段階に応じて読書活動への理解を深める取組の調査研究、子ども読書地域フロンティア事業を各地で効果的に実施」するとしている。

## 広報計画

特になし

## 備考

特になし

# 子ども読書応援プロジェクト

## 子どもの「読書離れ」「活字離れ」

	小学生	中学生	高校生
子どもの一ヶ月の読書量	9.7冊	2.8冊	1.5冊
一冊も読まなかった子どもの割合	6.0%	22.7%	50.2%

「第52回学校読書調査」(平成18年5月調査)

## 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(閣議決定)の改定

## 社会的な気運の醸成に向けた一層の取組

## 地方公共団体の推進計画

都道府県子ども読書活動推進計画  
18年度に全都道府県で策定された  
市町村子ども読書活動推進計画  
今後一層策定を進捗させることが必要  
地域ごとにも進捗率が異なる状況  
(平成18年度末で約3割の市町村が  
推進計画の策定に未着手)

## 文化審議会答申

「これからの時代に求められる国語力について  
(16年2月)」

## プロジェクトの更なる推進



### 子ども読書応援団推進事業

「子ども読書応援団」の派遣  
子ども読書ボランティアリーダーの育成  
青少年のためのオーサー・ビジット事業  
発達段階に応じて読書活動への理解を深める取組の調査研究(メニュー事業)

- ・ 親子で取り組む読書活動の推進に関する調査研究(幼児低学年児童とその保護者)
- ・ 子どもの読書体験の効果的手法に関する調査研究(小学生)
- ・ 中高生の読書活動の推進に関する調査研究(中高生)

### 子ども読書地域フロンティア事業

身近な地域における読書活動の気運を醸成するため、ブロック別に全国6箇所の都道府県で実施

当該都道府県においては、フェスティバルの開催、読書ボランティアの養成、年間を通じた啓発広報等を重点的に実施

- ・ 子ども読書推進宣言
- ・ 子ども読書の年間テーマの公募等



### 子ども読書情報ステーション事業

子どもの読書活動を応援する全国的な情報サイトの運営

- ・ 著名作家等のメッセージ
- ・ みんなに読んで欲しい一冊
- ・ 身近な地域活動事例
- ・ 科学的知見に基づく読書の重要性 等



子どもの読書活動推進ポスターの作成・配付